

平成25年

6月定例会

渋川市子ども・子育て会議条例を制定

あらまし

平成25年6月定例会が、6月7日から20日まで14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告など報告11件、請負契約の締結や条例の改正・制定など19議案、補正予算1議案が提出され、各常任委員会・予算特別委員会に付託され、審査が行われました。請負契約の締結についての1議案が撤回、4議案が継続審査となり、その他の議案は、いずれも原案どおりに承認・可決、議員提出議案の意見書2件も可決されました。

報告

市長専決処分の報告（和解及び損害賠償の額を定めることについて）が、4件ありました。

2件は車両が下り坂を走行中、路面凍結によりスリップしたために、相手車両を損傷させたものです。

1件は、火災出場の際に消防団員の運転する消防ポンプ自動車（民家の石垣に接触し、損傷をさせたもの）です。

1件は、有馬塚内公有林の立木が倒れて、外部フェンスに衝突して、一部を損傷させたものです。



安全運転が求められる通学バス

また、平成24年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書をはじめ、渋川市水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書などの報告が7

件ありました。

その他、地方税法の一部改正に伴い、渋川市税条例の一部を改正する条例、渋川市都市計画税条例の一部を改正する条例、渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の所要の改正を行う市長専決処分の報告と承認が3件ありました。

市道の廃止

民間が実施するメガソーラー事業に伴い、不要となった市道1路線が廃止されました。

財産の取得

消防ポンプ自動車の老朽化に伴い、渋川市消防団第

2分団の消防ポンプ自動車1台を取得するものです。

請負契約の締結

（仮称）南部学校給食共同調理場新築工事（電気設備工事）請負契約の締結については、契約辞退により撤回されました。

（仮称）南部学校給食共同調理場新築工事（建築主体工事）、（仮称）北部学校給食共同調理場新築工事（給排水衛生設備工事）、同（電気設備工事）、渋川市立小野上中学校屋内運動場建設工事（建築主体工事）の請負契約の締結については、継続審査となりました。



南部学校給食共同調理場建築予定地

計画の変更

東日本大震災による被害を受けた合併市町村にかかる地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律の

施行に伴い、市の効果的な
均衡ある発展を推進するた
めに渋川市新市建設計画の
一部変更が可決されました。

条例改正

渋川市税条例の一部を改
正する条例・渋川市都市計
画税条例の一部を改正する
条例・渋川市国民健康保険
税条例の一部を改正する条
例・渋川市後期高齢者医療
に関する条例の一部を改正
する条例は、地方税法等の
一部改正に伴い、改正する
ものです。

渋川市職員の給与に関す
る条例の一部を改正する条
例・渋川市長及び副市長の
給与及び旅費支給条例の一
部を改正する条例・渋川市
教育委員会教育長の給与、
勤務時間その他の勤務条件
に関する条例の一部を改正
する条例は、職員・市長及
び副市長・教育長の給与を
削減するもので、いずれも
多数決で可決されました。

条例制定

渋川市子ども・子育て会
議条例は、子ども子育て支
援計画の策定に、子育て当

事者の意見を反映させる「子
ども・子育て会議」を設置
するため、条例制定するも
のです。

補正予算

一般会計は、7179万
円を増額補正し、主なもの
は、北橋運動場整備のため
の用地購入費等2718万
円、風しん予防接種助成事
業費387万円などです。

意見書の提出

最低賃金の改善と中小企
業支援策の拡充を求める意
見書、ホテル・旅館等建築
物の耐震化の促進に関する
意見書が提出され、全員一
致で可決されました。



(仮称) 北橋運動場建設予定地

予算特別委員会の審査

平成25年度一般会計補正予算は審査の結果、原案のと
おり賛成多数で可決されました。主な質疑の内容は次の
とおりです。

歳入関係

質疑 国の方針のもと、子
宮頸がん予防ワクチンは積
極的な接種を勧めないとし
た市民の不安をあおるので
は。本年度から一般財源化
となった影響は。

答弁 定期接種は実施しま
すが、国からの勧告もある
ので丁寧にししく伝えます。
自治体の負担が増えるこ
とが予想されます。

衛生費

質疑 風しん予防接種事業
は単年度事業だが、次年度
以降の考えと、予防への取
り組み、発症者は。

答弁 国や県の動向を見な
がら対応し、予防接種の勧
奨を積極的に行います。管
内での発症者は2人です。

農林水産業費・土木費

質疑 震災対策農業水利施
設整備事業の場所、調査内



容と期間は。ため池周辺地
域には危険箇所もあるので
調査できないか。

答弁 渋川地区で石原の「第
一調整池」、北橋地区「大
谷の堤」と「伊泉谷戸溜池」
の5カ所ので、ため池の測量、
露出、堆積調査などを実施。
今年度内の調査で、調査内
容は県が統一したもので実

施するが、危険なところは
丁寧に見たいと思います。

質疑 住宅の耐震改修の過
去の実績と、補助金が利用
されやすい周知の方法は。

答弁 平成22年度から24年
度まで各1軒で合計3軒で
した。本年度は3軒を予定
し、広報、回覧板、ホーム
ページ、出前講座、県のパ
ンフレットも活用し周知徹
底を図ります。

教育費

質疑 (仮称)北橋運動場
の整備で補正の理由は。

答弁 平成24年度内に契約
できなかった7件の契約で
東京電力の鉄塔の移動が生
じたためです。

質疑

特別支援教育の備品
名と、対象者数、教室数は。
答弁 回転式の黒板、パー
ティション、整理棚、マッ
ト、検査機等で小学校が78
人で4教室、中学校が7人
で2教室です。

質疑

普通教室にエアコン
の設置はできないか。

答弁 設置の自治体が増え
ているが、学習環境に注意
し、財政の中で検討します。